

昭和31年 学校種別月別罹災児童生徒数および罹災率 (文部省中間報告)

災害種別	学校種別	4月～6月			7月			8月			4月～8月		
		調査児童生徒数	罹災児童生徒数	罹災率(万分比)	調査児童生徒数	罹災児童生徒数	罹災率(万分比)	調査児童生徒数	罹災児童生徒数	罹災率(万分比)	調査児童生徒数	罹災児童生徒数	罹災率(万分比)
負傷	高等学校	243,523	482	6.59	213,949	126	5.89	194,226	116	5.98	724	6.36	
	中学校	294,276	486	5.50	262,610	116	4.41	242,820	51	2.10	653	4.70	
	小学校	328,587	445	4.51	290,867	99	3.40	269,232	34	1.26	578	3.74	
疾病	高等学校	243,523	78	1.07	213,949	21	0.98	194,226	29	1.49	128	1.12	
	中学校	294,276	63	0.71	262,610	13	0.49	242,820	19	0.78	95	0.68	
	小学校	328,587	35	0.36	290,867	15	0.52	269,232	5	0.19	55	0.36	
死亡	高等学校	243,523	—	—	213,949	—	—	194,226	—	—	—	—	
	中学校	294,276	1	0.06	262,610	—	—	242,820	—	—	1	0.04	
	小学校	328,587	—	—	290,867	1	0.03	269,230	1	0.04	2	0.01	

備考 調査学校数 (全国抽出) 4～6 7 8 高校386 336 300 中学校574 507 466 小学校597 529 488

三、東北北海道養護教員研究大会の開催について

この大会はかねてからの懸案であったが、漸く実現を見て、左記により開催された。参加者は六百名を超え、他県からも多数参加して、養護教員の立場から学校保健の諸問題について真しな研究討議が行われ、誠に有意義であった。養護教員に対する日頃の認識を改めた方も多しと思ふ。

なお大会終了後、さらに二日間保健講習会を開催して一単位認定を図ったことは、資格問題の多い養護教員の立場から喜ばれ、研究会の効果が上ったと相察された。

主催 福島県教育委員会事務局
主会場 福島市立福島第一小学校
期日 八月六日、七日
日程 福島県学校保健協会

8.30	第二日 七日	第一日 六日	8.00
9.50	発表 研究会	受付 開会式	9.30
10.40	講演 研究会	講演 研究会	10.00
11.20	全会議 研究会	研別 研究会	11.00
11.50	講評 研究会	研別 研究会	12.00
	閉会式 研究会	研別 研究会	12.40
		研別 研究会	5.00

特別講演 学校保健の問題とその対策
文部省初等中等教育局保健課 荷見秋次郎

養護教員の執務 東京都高輪台小学校養護教諭 千葉 たつ

- 全体協議会議題
- 養護教員の身分保証について要望するの件 北海道、福島県
- 学校保健推進上一研究テーマに基いて東北、北海道の養護教員が共同研究するの件 福島県
- 第一班 児童生徒の保健自治活動を活発にするために養護教員はどうあるべきか。
- 第二班 養護教員の執務はどうあるべきか。
- 第三班 身体検査の結果の処理と活用をどのようにすればよいか。
- 第四班 普通学級における虚弱児童生徒(肢体不自由児を含む)の取扱いをどうすればよいか。
- 第五班 安全教育の効果を挙げるには養護教員はどうすればよいか。
- 第六班 健康教育を効果あらしめるために、養護教員はどうすればよいか。
- 第七班 思春期における精神衛生をどうすればよいか。
- 第八班 指導要録に記入する身体記録についてどのような資料を集めればよいか。

発表の技術として、視聴覚用具をもつと利用すること、プリントを準備をよくすることが望ましいと思ふ。

四、健康優良学校、健康優良児童の表彰について

本県においては、毎年優秀な成績を治め、日本一健康優良学校、日本一健康優良児童を引きつづき排出しているのであるが、本年度の傾向を見ると、代表候補の水準は非常に高くなっており、県代表校並びに児童を決定するのに困難を感じたほどである。しかし全県的に見ると相当差だしい差があることは事実である。この差をできるだけ少くして、県内の学校ならびに児童の健康が同じよう向上して行くことが本行事のねらいであり、これから大いに努力せねばならない点でもある。

本年度は、左の学校、児童を地方審査会において選出し、※印を中央に推せんした。

健康優良学校
十六学級以上
※平市立平第一小学校
福島市立福島第六小学校
白河市立白河第三小学校
十六学級以下
※石城郡四倉町立大浦小学校
耶麻郡塩川町立姥堂小学校
健康優良児童
馬場健一郎(福島一小)
※箱崎伸太郎(内郷、高坂小)